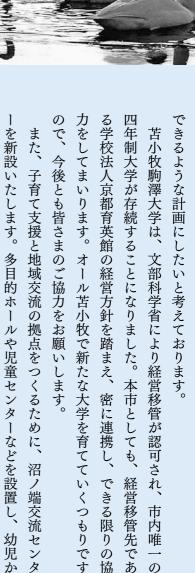
経営移管先であ





うな施設にしてまいります。 ら高齢者、さらには子育て世代といった全ての市民に利用してもらえるよ ーを新設いたします。多目的ホールや児童センターなどを設置し、 幼児か

沼ノ端交流センタ

の導入に向けて準備を進めてまいります。 ざいます。今後、図柄のデザインなどを検討し、平成32年(2020年) よび郷土心の醸成に資すると考えており、導入意向を表明したところでご ての防災備蓄倉庫の配置など、地域に愛される学校にしてまいります。 します。安全安心に配慮した防犯カメラの設置、さらには避難所機能とし 地方版図柄入りナンバープレートにつきましては、 さらに、ウトナイ地区の生徒数の増加に対応し、ウトナイ中学校を新設 本市の知名度向上お

図ってまいります。また、システムの一元化を機に、 を目指し、総合窓口設置に向けた検討を進めてまいります。 合行政システムの構築を進め、事務処理の簡素化と管理コストの適正化を 他にも、 現在は部署ごとに管理されている業務システムを統合した、 市民サービスの進化

次世

勝とご多幸を祈念申し上げ、 見据えたまちづくりに真摯に取り 残すことができるのか、20年先を す。結びに、市民の皆さまのご健 組んでまいりたいと考えておりま 代のために何ができるのか、何を 私にとって、今年は任期最終年となりますが、本市の将来に向け、 苫小牧市長

のご挨拶といたします。

いわくら ひろふみ 博文

広報とまこまいは、誰も が見やすいように、ユ サルデザインフォントを **って作成しています** 植物油インキ、 80%以上の再生紙を使用し 環境に配慮しています。







砂糖じょうゆを絡めて味わい、 杵の重さにふらつきながらも、 笑顔が広がりました。 いました。つきたてのやわらかいおもちは てきたら、 が杵でこねて、だんだんおもちらしくなっ しみず保育園で毎年恒例のもちつきが行 の声に合わせておもちをついて いよいよ子どもたちの出番です アツアツのもち米を先生たち 元気な「よ たくさんの

